

# 平成30年度 岩出市学力調査の結果の概要

## 調査の概要

1 調査日 平成30年4月17日(火)

2 調査の目的

市内小中学生の学力や学習状況を早い段階から継続して把握・分析し、また、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、学習状況を個人に返すことで、学校及び家庭との連携を図り、児童生徒の学力向上に活かす。

3 調査対象 小学校3年、4年、5年、中学校1年、2年

※小学校6年及び中学校3年は、全国学力・学習状況調査で実施

4 調査内容 教科調査 小学校:国語、算数 中学校:国語、数学

全 国・・・業者テストを採用した児童・生徒の平均値であり、小学6年生や中学3年生が実施した全国学力学習状況調査の全国値(母集団)とは異なる。

正答率・・・対象となる設問におけるその集団の正答率の平均値

目標値・・・学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童・生徒の割合を示したもの

達成値・・・目標値と同程度以上の正答率であった児童・生徒の割合

教科調査 小学校3年生



### 【全体】

○市全体の平均正答率は、「国語」「算数」とも目標値・全国値を上回っている。

○達成率では、「国語」「算数」とも76%を超える児童が目標値を達成しており、全国値も上回っている。

○正答率度数分布では、「国語」「算数」とも正答率は上位層に厚い分布となっている。

### 【国語】

○「話の内容を聞きとる」「漢字の読み書き」「作文」では、ほとんどの問題で目標値・全国値を大きく上回っている。

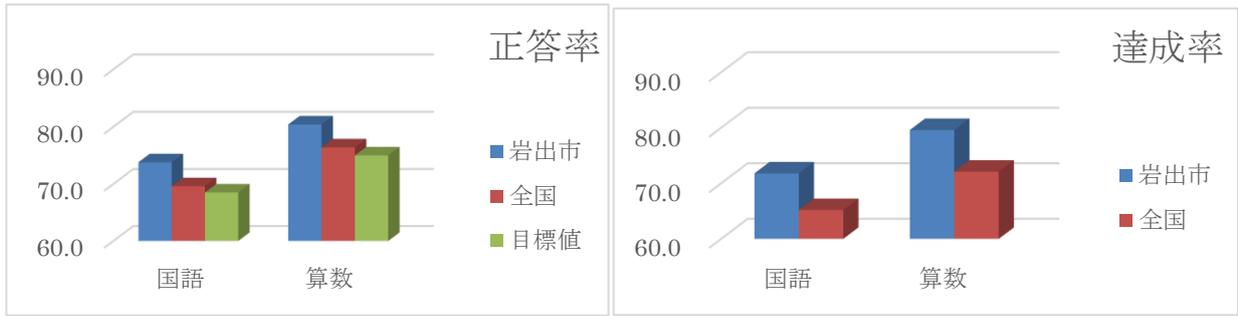
●「物語の内容を読み取る」ことの一部分が目標値を下回り課題がみられる。

### 【算数】

○「数と計算」「量と測定」「図形」領域のほとんどの問題で目標値・全国値を上回っている。特に、「かけ算」では、目標値を大きく上回っている。

●「数の大小と不等号の意味を理解していること」「チケットの枚数を読み取って、必要な情報を選び出し、加法と乗法を使って数を求めることができること」が目標値を下回り課題がみられる。

教科調査 小学校4年生



【全体】

- 市全体の平均正答率は、「国語」「算数」とも目標値・全国値を上回っている。
- 達成率では、「国語」は71%「算数」は79%を超える児童が目標値を達成しており、全国値も上回っている。
- 正答率度数分布では、「算数」の正答率が上位層に厚い分布となっている。

【国語】

- 「言葉の学習」「調べたことを発表する」では、全ての問題で目標値・全国値を大きく上回っている。
- 「漢字の読み書き」「作文」では、ほとんどの問題で目標値・全国値を上回っているが、一部の「漢字を書く」ことに課題がみられる。

【算数】

- 「数と計算」の四則計算は、目標値・全国値を大きく上回っている。「数量関係」「図形」では、目標値・全国値を上回っている。
- 「数と計算」の「1/6mの6個分の長さがわかること」、「量と測定」の「地図から道のりを読み取って、その和を求めることができること」「身近にあるものの重さを推察して、適切な単位を使うことができること」に課題がみられる。

教科調査 小学校5年生



【全体】

- 市全体の平均正答率は、「国語」「算数」とも目標値・全国値を上回っている。
- 達成率では、「国語」は78%「算数」は68%を超える児童が目標値を達成しており、全国値も上回っている。

【国語】

- 「漢字の読み書き」「言葉の学習」では、全ての問題で目標値・全国値を大きく上回っている。
- 「物語・説明文の内容を読み取る」「作文」は、目標値・全国値とほぼ同程度である。
- 「話合いの内容を聞き取る」(司会の役割として、参加者の発言の共通点をまとめることができること)に課題がみられる。

【算数】

- 「数と計算」領域では、ほとんどの問題で目標値・全国値を上回っている。
- 「数量関係」領域では「折れ線グラフと表」、「量と測定」領域では「面積」に大きな課題がみられる。

教科調査 中学校1年生



【全体】

○市全体の平均正答率では、「国語」は、目標値と同程度であるが全国値は下回っている。「数学」は、目標値・全国値を下回っている。

○達成率では、「国語」は60.4%「数学」は62.1%といずれも全国値を下回っている。

【国語】

○「漢字の読み書き」「文法・語句に関する知識」は、ほぼ目標値と同程度である。「作文」は、目標値・全国値を上回っている。

●「説明文の内容を読み取る」は、目標値・全国値を下回り課題がみられる。

【数学】

○「数と計算」領域では、ほとんどの問題が目標値と同程度である。

●「数量関係」領域及び「量と測定」領域は、ほとんどの問題で目標値・全国値を下回り課題がみられる。

教科調査 中学校2年生



【全体】

○市全体の平均正答率では、「国語」は、目標値と同程度であるが全国値は下回っている。

○達成率では、「国語」は62.4%「数学」は54.8%といずれも全国値を下回っている。

【国語】

●「読むこと」領域では、「文章の構成や展開をとらえること」「文章の表現の特徴をとらえること」に大きな課題がみられる。

●「作文」は、ほとんどの問題で目標値を下回っている。

【数学】

○「図形」領域は、目標値・全国値を上回っている。

●「資料の活用」領域及び「関数」領域は、目標値を大きく下回っている。

○「数と式」領域では、約半数の問題で目標値を上回っている。